

メンテナンス

真空ポンプオイル

最大の吸引力を得るためには、オイルの種類や状態が大きく関係します。

通常運転時のオイルの温度で最高の粘性を発揮し、低い温度においてもすぐに起動する、精製された純度の高い真空ポンプ用オイル(MR-100)を必ずご使用ください。

オイル交換手順

1. 真空ポンプを暖気運転してください。この暖気運転により、オイルが軟らかくなり、オイル交換がスムーズになります。
2. サイトグラス下部にある、オイル排出キャップを外し、排油用容器に汚れたオイルを入れてください。使用済みの真空ポンプオイルは、地域の環境法、規則に従って処理してください。
3. ドレンからオイルが出てこなくなったら、オイル排出キャップ側を下に傾けて、残ったオイルを全て取り除いてください。
4. オイル排出キャップを閉めて、排出キャップから再度、新しいオイルを注油してください。
5. 排出したオイルの汚濁度が激しい場合、フラッシングをお勧めします。
 - A. オイル交換手順1～3の作業後、オイル排出キャップを閉め、少量のオイルを注油してください。
 - B. 真空ポンプを2～3分暖気運転をしてください。
 - C. オイル交換手順2～3の手順で廃油してください。
 - D. 必要に応じて、A～Cを2～3回繰り返してください。
 - E. オイル交換手順4を行い、注油作業の完了です。

発売元： **因幡電機産業株式会社**

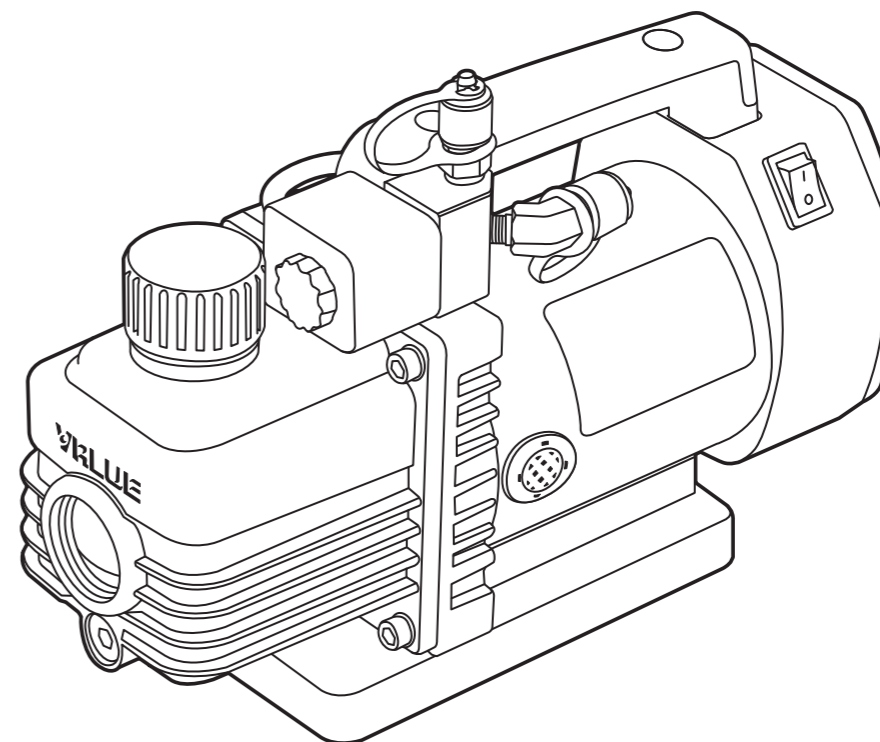
<https://www.inaba.co.jp/jappy/>
大阪市西区立売堀 4-11-14

製造元： **BBKテクノロジーズ**

超小型 オイルロータリー式電磁弁付真空ポンプ

BB-210V-JP

取扱説明書



JAPPY

<https://www.inaba.co.jp/jappy/>

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

真空ポンプを安全に効率よくお使い頂くために、ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。下記のメンテナンスに従ってご使用いただくことにより、この真空ポンプは永く信頼性のある性能を発揮いたします。なお、本取扱説明書は大切に保管してください。

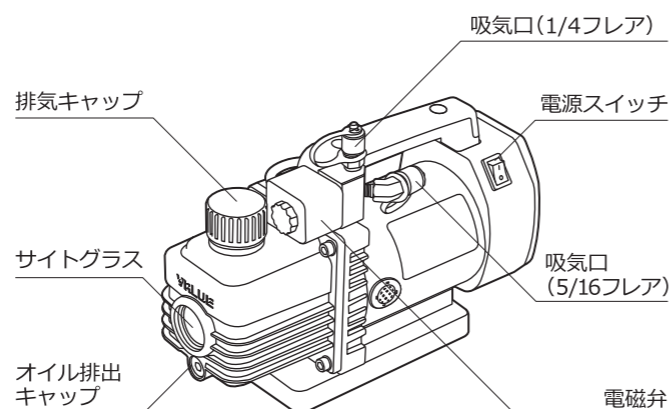
仕様

品名	オイルロータリー式電磁弁付真空ポンプ	
品番	BB-210V-JP	
電源	単相100V 50Hz/60Hz	
周波数	50Hz	60Hz
排気速度	25L/min	28L/min
最高到達真空度	15ミクロン(2Pa)	
ステージ	2ステージ	
モーター/ポール	150W/2ポール(2880rpm~3440rpm)	
吸気口径	5/16フレア	
	1/4フレア	
オイル量	150ml	
寸法	長240×幅88×高155mm	
標準雰囲気温度	7-40℃	
重量	4.0kg	

特長

- コンパクトかつ軽量デザイン
- 強力な吸引力と高い排気性能
- オイル逆流防止電磁弁付
作業中に電源が落ちてもポンプ
オイルの逆流をストップします。
- 耐熱モーター
真空ポンプを長期的に安定して
運転します。

■ポンプ部品図



⚠安全ガイドライン

- 冷媒を扱う際には必ず防護メガネを着用し、目を保護してください。
- 真空ポンプと一緒にご使用になる機器がしっかりとアース接続されて、電気ショックを受けないようになっていることを確認してください。
- 運転中はポンプ全体が熱くなりますので、ポンプやモーターに直接手で触れないでください。

使用手順

- 真空ポンプに記載されている仕様に適合する100V電源をご使用ください。誤った電源を供給した場合、モーターが焼き付きます。
- ご使用前に、排気キャップを外し、オイルを入れてください。注入量は、サイトグラス面の半分まで入れてください。オイル量が少な過ぎるとポンプの吸引力を低下させます。多すぎると排気口からオイル漏れを引き起こします。
- 排気キャップを閉めて、吸気口のキャップを外します。本機の吸気口は上向きに1/4フレア、横向きに5/16フレアになっています。ポンプ本体に真空ゲージを取り付け、真空ゲージと機器を機器の冷媒用のホースをつないでください。マニホールドをご使用の際は、ポンプ本体にホースをつなぎ、マニホールドを介してホースを機器につないでください。電源スイッチをオンにして、真空引きを開始します。
- 真空計の針が-0.1MPaまで達したことを確認後、更に10~15分、引き続き真空引きを続けてください。
- 電源スイッチをオフにして、真空検査を開始してください。
- 5分以上放置して、真空計の針が動かないことを確認してください。もし動くようであれば、漏れの疑いがあります。再度、配管施工をしてください。
- 真空計の針が動かなければ、真空引き作業は完了です。機器、真空ポンプからホースを外してください。